

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 老花家

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 02 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回避難訓練をしているが、1回は消防署の協力と指導を得て、消火や通報訓練、AEDの使い方も併せて、職員が安心して、夜勤体制が出来るように取り組んでいく。	地域住民の協力を得て、非常時の協力体制をお願いし、相互協力を築き、非常時に於ける非常食や飲料水、利用者の医療、薬の情報を、非常持ち出し袋に準備して災害に備えていく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会や行事参加が少ないので、利用者の健康状態を定期的に報告し、家族と信頼関係を築き、家族が来訪しやすい環境を整えていく。	行事や外出の案内を家族にもその都度行い、運営推進会議を家族が参加しやすい日時に設定して、家族の意見や要望を聴き、ホーム運営や利用者の介護計画作成に反映させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。